

平成26年度 上ノ国町日本海グリーンベルト構想の活動



平成26年度の上ノ国町日本海グリーンベルト構想の活動は「豊かな海づくりのための植樹祭」として、昨年
に引き続き横浜国立大学名誉教授・(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長 宮脇 昭 氏を招いて、
今回の植樹を行いました。

苗木については、平成25年11月に、通称「宮脇ポット」を利用したポット苗づくりを実施し、約1年間の
養生期間を経たものです。

上ノ国町においては、宮脇 昭 氏が提唱する「その土地本来の自然の力に期待して本物の森の回復を目指す
潜在自然植生」の考え方を参考にしながら、住民自らの手により採取した種子、ドングリ（カシワ、ミズナラ等）
により森林を復元させる取り組みをを行っています。

- ・開催日時：平成26年10月9日（木）9：30～
- ・開催場所：上ノ国町字勝山（上ノ国町中学校グラウンド隣接地）
- ・参加者数：約350名
- ・植栽樹種：カシワ、ミズナラ、トチノキ
- ・植栽本数：約2,000本

○ 植樹会場と看板



○ 開会式



上ノ国町グリーンベルト構想推進協議会会長挨拶



上ノ国町長挨拶



参加者達

○ 植樹説明



宮脇 昭 氏



宮脇氏に説明を受ける子供達

○ 植樹開始



植樹の始まり



しっかりと育ててね



植樹の終了した箇所から、稲わらでマルチング



植樹完了しました



参加者達で記念撮影